

伝統を履いて街に出よう 着物シューズ | HeWhoMe.Tokyo ヒフミトーキョー

HeWhoMe.Tokyo が、中東ファッションショーデビュー！



有限会社アクスト（本社：東京都台東区 代表：小野崎記子）が企画・製造する、伝統を未来に繋ぐアップサイクル着物シューズ「HeWhoMe.Tokyo（ヒフミ・トーキョー）」が、2025 年 10 月、サウジアラビアで開催されたリヤド・ファッション・ウィーク（以下 RFW）にて、デビューしました。

2020 年、着物シューズ HeWhoMe.Tokyo が世界に羽ばたきました。花鳥風月が表現された艶やかなビジュアル、上質なクオリティの着物は、世界に誇る美しく、格式高い日本の伝統衣装です。縫ってはほどいて仕立て直し、雑巾になるまで形を変え続ける着物は「もったいない」精神を体現する、まさに、サステナブル時代の先駆け。このまま着物が廃るのは「もったいない」、この美しい着物を現代の生活に甦らせたのは、浅草の靴職人でした。

着物シューズは COOL JAPAN の象徴です。これまで 80 ヶ国以上、6,000 足の販売実績があります。

中東のファッション業界をリードし続ける RFW が 2025 年 10 月 16 日～21 日にサウジアラビアで開催され、ヴィヴィアン・ウエストウッドが幕開けを飾り、ステラ・マッカートニーが締めくくるといふ華やかさと熱狂の中で幕を閉じましたが、HeWhoMe.Tokyo は「ミライ」のコレクションに参加、全 17 足がランウェイで披露されました。

日本文化が大好きなサウジアラビアにおいては、着物を履けるという体験、日本の靴職人による手作りであることが大きく評価、認知されました。ミライとは更なるリレーションシップを固めており、今後も中東で活動をする予定です。

日本が誇る文化であり伝統衣装の着物を大胆に使い、美しいビジュアルと機能性を兼ね備えた HeWhoMe.Tokyo（ヒフミ・トーキョー）は、2026 年 1 月にフランスの展示会、メゾン・エ・オブジェ出展も控えています。有限会社アクストは、靴を通して、日本の伝統を未来に繋ぐ活動を続けて参ります。 ご取材いただければ幸いです。

【お問い合わせ先】

有限会社アクスト 担当：小暮

〒111-0024 東京都台東区今戸 1-17-7 URL : <https://hewhome.tokyo/>

Email : info@axt-japan.com TEL : 03-5808-0809



HeWhoMe.Tokyo と靴職人の YouTube 動画です

